

平成16年度第1四半期決算報告書について

資金管理センターは、資金管理業務を実施するに際して透明な運営を行うという観点から、四半期毎に決算を実施し、監査法人のチェックを受けることとしている。

一方、公益法人会計においては、四半期決算に関する一般に公正妥当と認められた基準はないため、監査法人より四半期計算書類について一定の合意された手続の実施を受け、その結果の報告を受けることとした。

一定の合意された手続は18の手続から構成されており、「資金管理料金特別会計の四半期計算書類にかかる手続実施報告書」に具体的に記載されている。実施された手続および結果を例示すれば以下のとおりである。

- ・重要な会計方針が一般に公正妥当と認められる会計基準に準拠し、四半期計算書類の各項目が当該会計方針に準拠して適切に処理されているか否かについて質問を受け、適切に処理されている旨回答した。
- ・計算書類の記載が、予算書、総勘定元帳と合致していることの検証が実施され、合致していることが確かめられた。
- ・事業費について、1件5百万円以上のものについて、証憑との突合が実施され、対象となった事業費は適切に会計処理されていることが確かめられた。

「平成16年度第1四半期決算報告書」は、上記の手続を実施した結果、その限りにおいては、平成16年度における資金管理料金特別会計の第1四半期の計算書類が一般に公正妥当と認められる公益法人会計の基準に準拠していないと認められる事項は発見されなかったという監査法人の見解を資金管理業務諮問委員会に報告するもの。

なお、年度全体の決算については、監査法人より一般に公正妥当と認められる監査基準に準拠した監査を受けた上で、資金管理業務諮問委員会において予算の適切な執行状況についてご確認頂くこととなる。

以上

平成 16 年度

第 1 四半期

決算報告書

財団法人 自動車リサイクル促進センター

自平成 16 年 4 月 1 日

至平成 16 年 6 月 30 日

資金管理料金特別会計の四半期計算書類にかかる手続実施報告書

平成16年7月27日

財団法人自動車リサイクル促進センター

理事長 平岡 正勝 殿

新日本監査法人

代表社員

公認会計士 寺尾 仁之



業務執行社員

業務執行社員

公認会計士 中村 雅一



当監査法人は、財団法人自動車リサイクル促進センターの平成16年度（平成16年4月1日から平成17年3月31日まで）の監査を実施中であり、現時点においては平成16年4月1日以後のどのような期間又はどのような日現在の計算書類についても、当監査法人の監査意見を表明することはできませんが、財団法人自動車リサイクル促進センターの平成16年度における資金管理特別会計の第1四半期の計算書類、すなわち、資金管理料金特別会計収支計算書、資金管理料金特別会計正味財産増減計算書、資金管理料金特別会計貸借対照表及び資金管理料金特別会計財産目録に関して、下記の手続を実施しました。

なお、財団法人の四半期決算に関する一般に公正妥当と認められた会計基準はなく、また、監査の基準もありません。したがって、下記の手続は、一般に公正妥当と認められる監査基準に準拠して実施した監査手続ではなく、計算書類に対する監査意見を表明するための監査手続ではありません。

これらの手続を実施した結果、その限りにおいては、財団法人自動車リサイクル促進センターの平成16年度における資金管理料金特別会計の第1四半期の計算書類が一般に公正妥当と認められる公益法人会計の基準に準拠していないと認められる事項は発見されませんでした。

財団法人自動車リサイクル促進センターと当監査法人又は業務執行社員との間には、公認会計士法の規定により記載すべき利害関係はありません。

記

（実施した手続）

- ① 前年度の決算日後の内部統制の変化について質問した。
- ② 内部統制の有効性に関して、四半期の計算書類に重要な虚偽記載等を生じさせる可能性がある問題の有無について質問した。

- ③ 理事会の議事録並びに重要な伺書を閲覧し、重要な意思決定及び四半期計算書類に重要な影響を与える事象の発生について把握した。また、議事録等に記載されていない重要な事実の有無について質問した。
- ④ 計算書類の記載が、予算書、総勘定元帳と合致していることを確かめた。
- ⑤ 会計方針に関して、以下の事項を質問した。
 - ・重要な会計方針が一般に公正妥当と認められる会計基準に準拠しているか否か。
 - ・四半期計算書類の各項目が当該会計方針に準拠して適切に処理されているか否か。
 - ・当該会計方針が継続して適用されているか否か。
 - ・簡便な決算手続きを採用していないか。
- ⑥ 偶発債務及び偶発損失の有無について質問した。
- ⑦ 後発事象の有無について質問した。
- ⑧ 四半期計算書類を閲覧し、一般に公正妥当と認められる公益法人会計の基準に準じて作成及び開示が行われているかどうかについて概括的に把握した。また、質問、議事録の査閲等により発見された事項で、四半期計算書類に対して重要な影響を与える事項に係る会計処理及び開示の方針について質問した。
- ⑨ 四半期計算書類上の数値について、増減分析、予算との乖離の状況の分析を実施した。その結果、異常点が発見された場合には、その原因を明らかにするために必要な質問等を実施した。
- ⑩ 現金預金残高のうち、現金残高については、出納簿及び金種表と帳簿残高が一致していることを確かめ、預金残高については、財団法人が入手した残高証明書と帳簿残高が一致していることを確かめた。
- ⑪ 未収入金残高のうち、還付消費税等については、計算資料を入手し、計算過程について説明を受けた。その他のものについては、証票と突合した。
- ⑫ ソフトウェアについて、減価償却計算が適切に行われていることを確かめた。
- ⑬ 未払金残高のうち、1件あたり30万円以上のものについて、証票と突合した。
- ⑭ 未払費用残高については、借入金の未払利息が契約条件に基づき適切に計算されていることを確かめた。
- ⑮ 借入金残高について、財団法人が入手した残高証明書と帳簿残高が一致していることを確かめた。
- ⑯ 事業収入、借入金収入及び雑収入について、1件あたり5百万円以上のものについて、証票と突合した。
- ⑰ 事業費について、1件あたり5百万円以上のものについて、証票と突合した。
- ⑱ 管理費について、1件あたり5万円以上のものについて、証票と突合した。

以上

資金管理料金特別会計収支計算書
第1四半期 平成16年4月1日から平成16年6月30日まで

(単位:円)

科 目	予算額(a)	決算額(b)	差異(a)-(b)
収入の部			
1 事業収入	(6,333,395,000)	(145,599,074)	(6,187,795,926)
資金管理料金収入	4,780,947,000	0	4,780,947,000
(社)日本自動車工業会等からの収入	1,552,448,000	145,599,074	1,406,848,926
輸出取戻し手数料収入	0	0	0
2 借入金収入	(4,000,000,000)	(2,000,000,000)	(2,000,000,000)
長期借入金収入	4,000,000,000	2,000,000,000	2,000,000,000
3 雑収入	(0)	(76,463,236)	(76,463,236)
受取利息	0	0	0
その他	0	76,463,236	76,463,236
当期収入合計(A)	10,333,395,000	2,222,062,310	8,111,332,690
前期繰越収支差額	51,032,000	51,032,131	131
収入合計(B)	10,282,363,000	2,171,030,179	8,111,332,821
支出の部			
1 事業費	(8,473,982,000)	(1,769,414,973)	(6,704,567,027)
新車購入時預託関連費	613,198,000	1,575	613,196,425
継続検査時等預託関連費	4,145,054,000	1,303,230,230	2,841,823,770
引取時預託関連費	654,515,000	207,781,651	446,733,349
輸出取戻し事業費	0	0	0
システム関連費	130,830,000	0	130,830,000
サポート業務運営委託費	1,000,860,000	198,990,773	801,869,227
理解普及活動費	1,675,590,000	28,721,318	1,646,868,682
資金運用管理費	21,000,000	39,375	20,960,625
その他の事業費	232,935,000	30,650,051	202,284,949
2 管理費	(84,878,000)	(8,375,203)	(76,502,797)
会議費	500,000	0	500,000
旅費交通費	2,400,000	463,989	1,936,011
通信運搬費	4,900,000	216,648	4,683,352
消耗品費	1,500,000	48,238	1,451,762
印刷製本費	500,000	9,240	490,760
新聞図書費	300,000	16,672	283,328
光熱水料費	470,000	95,900	374,100
リース料	300,000	0	300,000
賃借料	19,400,000	4,297,311	15,102,689
事務所清掃料	600,000	143,775	456,225
修繕費	0	225,960	1,274,040
保険料	0	42,060	4,957,940
諸謝金	25,378,000	0	25,378,000
租税公課	1,000,000	408,200	591,800
支払手数料	630,000	33,512	596,488
支払利息	19,800,000	2,373,698	17,426,302
業務研修費	700,000	0	700,000
3 固定資産取得支出	(0)	(0)	(0)
固定資産取得支出	0	0	0
4 借入金返済支出	(0)	(0)	(0)
長期借入金返済支出	0	0	0
5 特定預金支出	(419,000)	(0)	(419,000)
退職給与引当預金支出	419,000	0	419,000
6 予備費	(98,500,000)	—	(98,500,000)
予備費	0	—	98,500,000
	105,000,000		
	6,500,000		
当期支出合計(C)	8,657,779,000	1,777,790,176	6,879,988,824
当期収支差額(A)-(C)	1,675,616,000	444,272,134	1,231,343,866
次期繰越収支差額(B)-(C)	1,624,584,000	393,240,003	1,231,343,997

予算額(a)は平成16年6月29日補正後のものである。

予算額(a)は年間の予算である。

(注)予備費 6,500,000円は、理事長の承認を得て管理費の修繕費1,500,000円、保険料5,000,000円に充当使用している。使用額はそれぞれの科目の予算額の中に含まれている。

資金管理料金特別会計正味財産増減計算書

第1四半期 平成16年4月1日から平成16年6月30日まで

(単位:円)

科 目	金 額		
増加の部			
1 資産増加額			
当期収支差額	444,272,134		
貯蔵品増加額	40,000		
		444,312,134	
2 負債減少額			
		0	
増加額合計			444,312,134
減少の部			
1 資産減少額			
ソフトウェア減価償却額	17,640		
		17,640	
2 負債増加額			
長期借入金増加額	2,000,000,000		
		2,000,000,000	
減少額合計			2,000,017,640
当期正味財産減少額			1,555,705,506
前期繰越正味財産額			50,685,211
期末正味財産合計額			1,606,390,717

資金管理料金特別会計貸借対照表

第1四半期 平成16年6月30日現在

(単位:円)

科 目	金 額		
資産の部			
1 流動資産			
現金預金	430,281,684		
貯蔵品	40,000		
未収入金	174,405,700		
流動資産合計		604,727,384	
2 固定資産			
その他固定資産			
ソフトウェア	329,280		
その他固定資産合計	329,280		
固定資産合計		329,280	
資産合計			605,056,664
負債の部			
1 流動負債			
未払金	209,073,683		
未払費用	2,373,698		
流動負債合計		211,447,381	
2 固定負債			
長期借入金	2,000,000,000		
固定負債合計		2,000,000,000	
負債合計			2,211,447,381
正味財産の部			
正味財産			1,606,390,717
(うち当期正味財産減少額)			(1,555,705,506)
負債及び正味財産合計			605,056,664

資金管理料金特別会計財産目録

第1四半期 平成16年6月30日現在

(単位:円)

科 目・摘 要	金 額		
資産の部			
1 流動資産			
現金預金	現金手許有高	142,288	
	普通預金 三井住友銀行本店	8,506,107	
	普通預金 三井住友銀行東京公務部	421,633,279	
	郵便貯金	10	
貯蔵品	収入印紙 @200*200枚	40,000	
未収入金	還付消費税等	76,463,236	
	日本自動車工業会等	97,942,464	
	流動資産合計		604,727,384
2 固定資産			
その他固定資産			
ソフトウェア	PCA公益法人会計ソフト	329,280	
	その他固定資産合計	329,280	
	固定資産合計		329,280
	資産合計		605,056,664
負債の部			
1 流動負債			
未払金	大日本印刷他(4-6月説明会費)	4,653,934	
	日本IBM(株)(データセンター-運営費)	159,115,164	
	(株)日立製作所(コネクタセンター-運営費)	15,480,884	
	(財)自動車検査登録協力会	16,702,260	
	軽自動車検査協会	11,640,478	
	一般会計	1,438,000	
	その他	42,963	
未払費用	借入金利息	2,373,698	
	流動負債合計		211,447,381
2 固定負債			
長期借入金	三井住友銀行東京公務部	2,000,000,000	
	固定負債合計		2,000,000,000
	負債合計		2,211,447,381
	正味財産		1,606,390,717

計算書類に対する注記

1 重要な会計方針

- (1) 資産の評価方法
貯蔵品 最終仕入原価法によっております。
- (2) 固定資産の減価償却について
定額法によっております。
- (3) 資金の範囲について
資金の範囲には、現金預金、前払金、未収入金、立替金、前払費用、未払金、未払費用、預り金、仮受金及び短期借入金を含めております。
なお、期末残高は、下記に記載するとおりであります。
- (4) 消費税等の会計処理
四半期末における消費税等の計算については資金管理料金特別会計を独立の納税主体とみなして計

2 次期繰越収差額の内容は、次のとおりであります。

(単位:円)

科 目	前期末(H16年3月末)残高	当期末(H16年6月末)残高
現金預金	10,074,287	430,281,684
未収入金	1,727,616	174,405,700
合 計	11,801,903	604,687,384
未 払 金	62,834,034	209,073,683
未払費用	0	2,373,698
合 計	62,834,034	211,447,381
次期繰越収支差額	51,032,131	393,240,003